

第98号 障がい学生支援室だより

教育推進機構 障がい学生支援室 2026年4月発行



こんにちは。障がい学生支援室です。
新入生のみなさん、少しずつ
大学生活には慣れてきましたか？



さて今月は、**新年度を迎えたみなさんへの
アドバイス**をまとめてみました。
新入生のみなさんだけでなく、
在学生のみなさんも今一度、チェックして
みてください。

シラバスと履修について

教室を確認し、岡山大学HPの学内
案内図・教室配置図も確認しておく！

岡大案内案内図
QRコード



一般教育棟E棟など、**各学部から遠かったり、あまり
行かなかったりする所**も教室となることがあります。
確認することで迷いにくくなり、かつ移動の時間や
経路を考慮して予定を組むことができます。

(1)授業形態-全授業時間に対する
[講義形式]：[講義形式以外]の実施割合
(2)授業形態-授業全体の中の
アクティブ・ラーニングの内容
を見る！



[講義形式]の部分は、板書による説明、座学と
いったいわゆる授業感のある講義になります。

また、アクティブ・ラーニングの内容を見ると、
**どのようなコミュニケーションがどの程度発生する
かわかります。**

講義ごとに明かされているので、**自分の得意不得意
な内容を把握し、消費する体力を見越して履修、
講義に向かう**とペースを保ちやすくなります。

講義の先生の連絡先を押さえておく！

急遽連絡をとる必要が生じたとき、**どこに伝えれば
よいか**知っておきましょう。

いざコンタクトをとる際、あわてずに済み、普段か
らの安心材料になります。

勧誘に注意

4月は何か新しいことを始めるのにぴったりな時期ですが、その気持ちを狙って、**様々な悪質な勧誘や誘いの声が多いのも事実**です。

大学の内外で、イベントへの参加やアンケートの回答（個人情報聞き出すことも！）を促されたり、短時間で高額な収入を得られるといった誘い文句で**危険なアルバイトに加担してしまう可能性**もあつたりします。

迷いや疑念が生じた場合は、一度立ち止まって大学や家族に相談しましょう。

困ったときには相談

大学では自主性が求められますが、それでも困ったときに全てを自分で解決しようとすると、心も身体も疲れてしまうことがあります。

新しくできた友人や先輩はもちろん、岡山大学には困りごとに応じて相談できる窓口がたくさん設けられていますので、**一人で抱え込まずに相談**しましょう。

障がい学生支援室は、障がいや疾病等による修学上の

「困った」について相談できます。

ぜひ、お気軽にご利用ください。



障がい学生支援室スタッフの紹介

最後に、障がい学生支援室で**面談対応を行っているスタッフからのメッセージ**を紹介します。

少しでも雰囲気はわかってもらえるとうれしいです！

岡大12年生です。息子と釣りに行くのが好きなおじさんです。
主に、精神障がいや発達障がいの学生さんのサポートを担当しています。
よろしくお願いします。（スタッフH）

岡大6年目です。旅行したり、食べ歩いたりすることが好きです。
皆さんの学校生活が過ごしやすくなるようサポートしていきたいと思っています。
よろしくお願いします。

岡大3年目です。お菓子作りとお花を育てるのが好きで、猫を吸うのが日課です。受付後の最初の面談を担当することが多いかと思います。
よろしくお願いします。（スタッフN）

登山、トレイルラン、マウンテンバイク、パックラフト、野営といったアウトドアアクティビティが趣味です。山岳写真家としても活動しています。

障がい学生支援室 一般教育棟D棟1階

開室時間:月～金 10:00～12:00
13:00～17:00

TEL :086-251-8553

E-mail:shien-dr@okayama-u.ac.jp

障がい学生支援室

QRコード

